

都道府県・指定都市社会福祉協議会 事務局長 様

社会福祉法人 全国社会福祉協議会 事務局長
〔公印略〕

「令和3年度 全国福祉教育推進員研修」開催に伴う受講者推薦及び 都道府県・指定都市域受講者による研修実施協力依頼について

平素より、本会事業の運営につきましてご協力賜り深謝申し上げます。

さて本会では、都道府県・指定都市域のネットワークを活かした福祉教育実践を広げるために、令和元年度に初めて「全国福祉教育推進員研修」を開催し、各県・市社協から推薦された132名が研修を修了しました。昨年度はコロナ禍によりやむを得ず研修を中止し、令和元年度研修修了者へのフォローアップを行ってまいりましたが、今年度はオンラインを活用し、第2回目となる「令和3年度全国福祉教育推進員研修」を開催することといたしました。つきましては別添開催要綱により、貴社協に標記研修の受講者を推薦いただきたく存じます。

また、本研修の目的である県・市域での福祉教育関係者ネットワーク構築のため、今年度の研修においては貴県・市内の受講者が県・市社協等の会場に集まり、本会からオンラインで提供するプログラムとともに、対面演習を実施することで学びの効果を高めることとしています。

そのため、県・市域受講者による研修実施にあたり、研修会場の確保及び令和元年度研修の修了者を進行役（ファシリテーター）として調整いただきたく、あわせてご協力をお願い申し上げます。

記

1. 対象者について

多様な関係者との連携・協同の観点から、貴県・市社協の福祉教育担当者や経験を有する社協職員に加え、地域における公益的な取組が求められている社会福祉法人・福祉施設関係者、学校等の教育関係者、社会教育関係者、NPO等の推薦もご検討ください。

2. 貴県・市からの推薦人数について

貴県・市内の受講者どうしの対面演習等を行うため、可能な限り5名以上の推薦をお願いします。

＜受講者募集・推薦方法の例（参考）＞

- ①市区町村社協を中心に広く受講希望を呼びかけ、希望する方を推薦する
- ②都道府県・指定都市社協が特定の受講候補者に打診し、希望する方を推薦する
- ③特定の市区町村を抽出し、該当地域で福祉教育に携わる複数の関係者に打診し、希望する複数の方々を推薦する 等

3. 貴県・市域内の受講者が集まり受講する研修会場、及び演習ファシリテーター確保について

本研修実施にあたり、貴県・市域からの受講者が1か所に集合して受講できる研修会場の確保、演習ファシリテーター確保のご協力をお願い申し上げます。

詳細は別紙「2021（令和3）年度 全国福祉教育推進員研修の実施及び都道府県・指定都市域における福祉教育推進のプラットフォーム構築に向けた都道府県・指定都市社協への協力依頼」をご覧ください。

【お問い合わせ先】

全国社会福祉協議会 全国ボランティア・市民活動振興センター〔担当：吉本・千葉〕

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

TEL. 03-3581-4656 FAX. 03-3581-7858 E-mail : vc00000@shakyo.or.jp